

島根県感染症情報(週報) 2006年 第21週 (5/22~5/28)

県内感染症情報(概況)

1) 全数報告感染症(1~5類感染症)

A型肝炎が1件(出雲圏域)報告されています。

2) 定点報告5類感染症

- インフルエンザ : 県内全域で報告数が再び増加し、5/30日には浜田圏域の中学校で学年閉鎖が1校ありました。
- 咽頭結膜熱 : 全県で流行が続いており、今週は特に松江圏域で患者報告数が増加しています。今後も全国的に流行すると予測されていますので注意が必要です。
- A群溶連菌咽頭炎 : 昨年末から全県で流行が続いています。今後も流行が続くと予測されますので注意が必要です。
- 手足口病 : 大田圏域の報告が多くなっています。
- ヘルパンギーナ : 松江圏域の患者数が増加しており、流行し始めました。
- 水痘 : 5~6月は水痘の流行期であり、東、中部を中心に全県で流行しています。
- 伝染性紅斑 : 昨年末から全県で流行が続いており、今後の動向に注意が必要です。
- 流行性耳下腺炎 : 患者報告数は減少しましたが、依然東・中部で小流行が続いています。
- マイコプラズマ肺炎 : 隠岐圏域で流行しており、17件の報告がありました。

3) 主な病原体の分離状況等

インフルエンザ患者からB型(ビクトリア系)ウイルスが分離されています。また、県内の病院で咽頭炎患者からA群溶連菌が多く分離されています。

主な感染症の流行状況

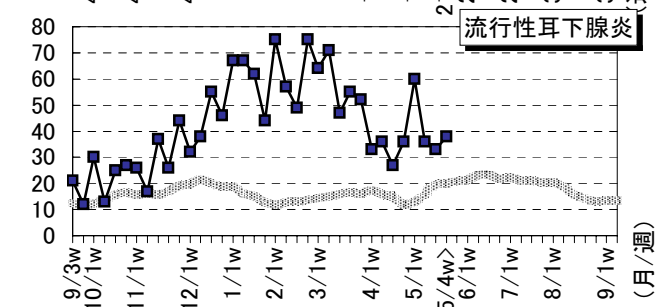
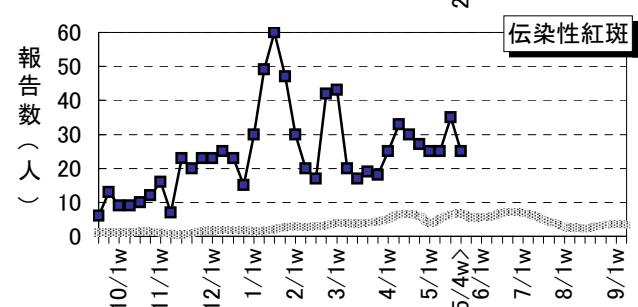
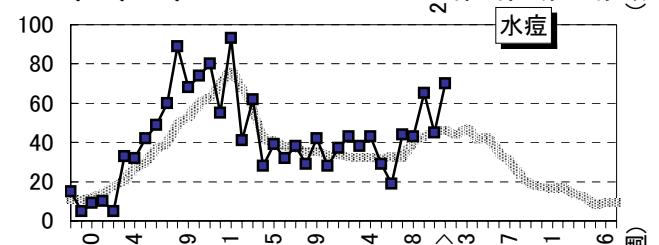
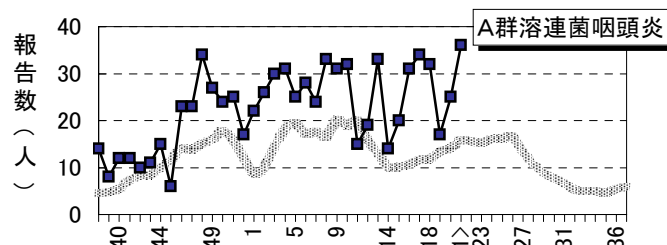
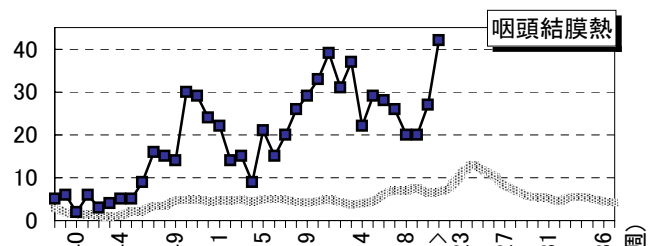
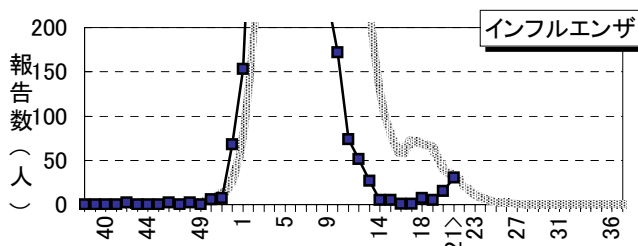
疾患名	全県	東部	中部	西部
インフルエンザ	→ ○	→ ○	→ ○	→ △
咽頭結膜熱	↗ ◎	↗ ◎	→ ◎	→ ○
A群溶連菌咽頭炎	→ ◎	→ ◎	↗ ◎	→ ○
水痘	↗ ◎	↗ ◎	↗ ○	→ ○
伝染性紅斑	→ ◎	→ ◎	↘ ○	→ ○
流行性耳下腺炎	→ ◎	→ ◎	↘ ○	→ ○

今週の流行状況の記号

- ◎ 流行している ○ やや流行している
- △ 散 発 × 患者報告なし

過去4週の流行の推移

- ↑ 急 増 ↓ 減少傾向
- ↗ 増加傾向 ↓ 急 減
- 横這い ・ 報告なし



※地区別等の詳しいグラフはホームページをご覧ください。

..... 過去5年の平均 —■— 島根県

2006(平成18)年 5月31日
 島根県保健環境科学研究所
 島根県感染症情報センター
 Tel:0852-36-8188
 Fax:0852-36-8356
www2.pref.shimane.jp/hokanken/kansen/kansen@pref.shimane.lg.jp

